

薬局薬剤師が在宅医療に積極的に 参画する上での課題

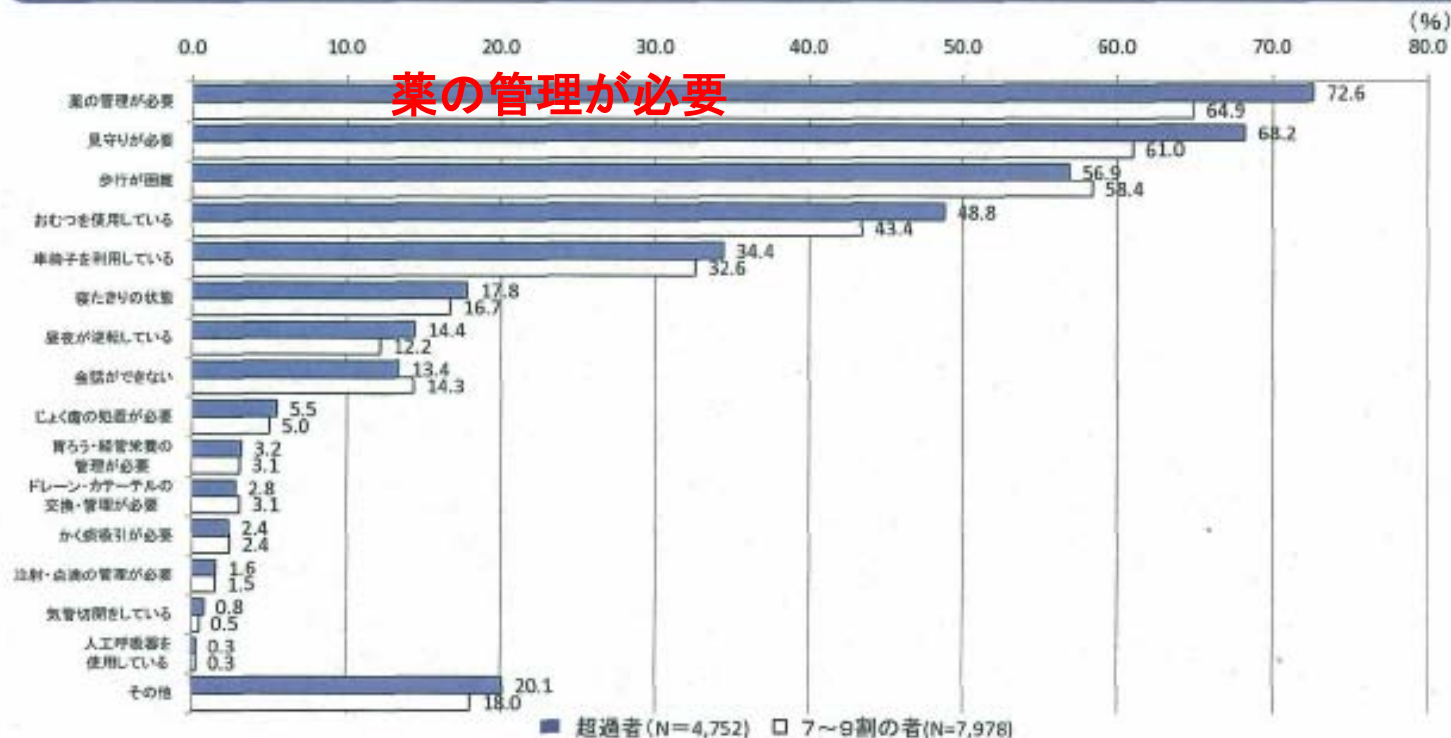
平成23年2月17日

日本薬剤師会

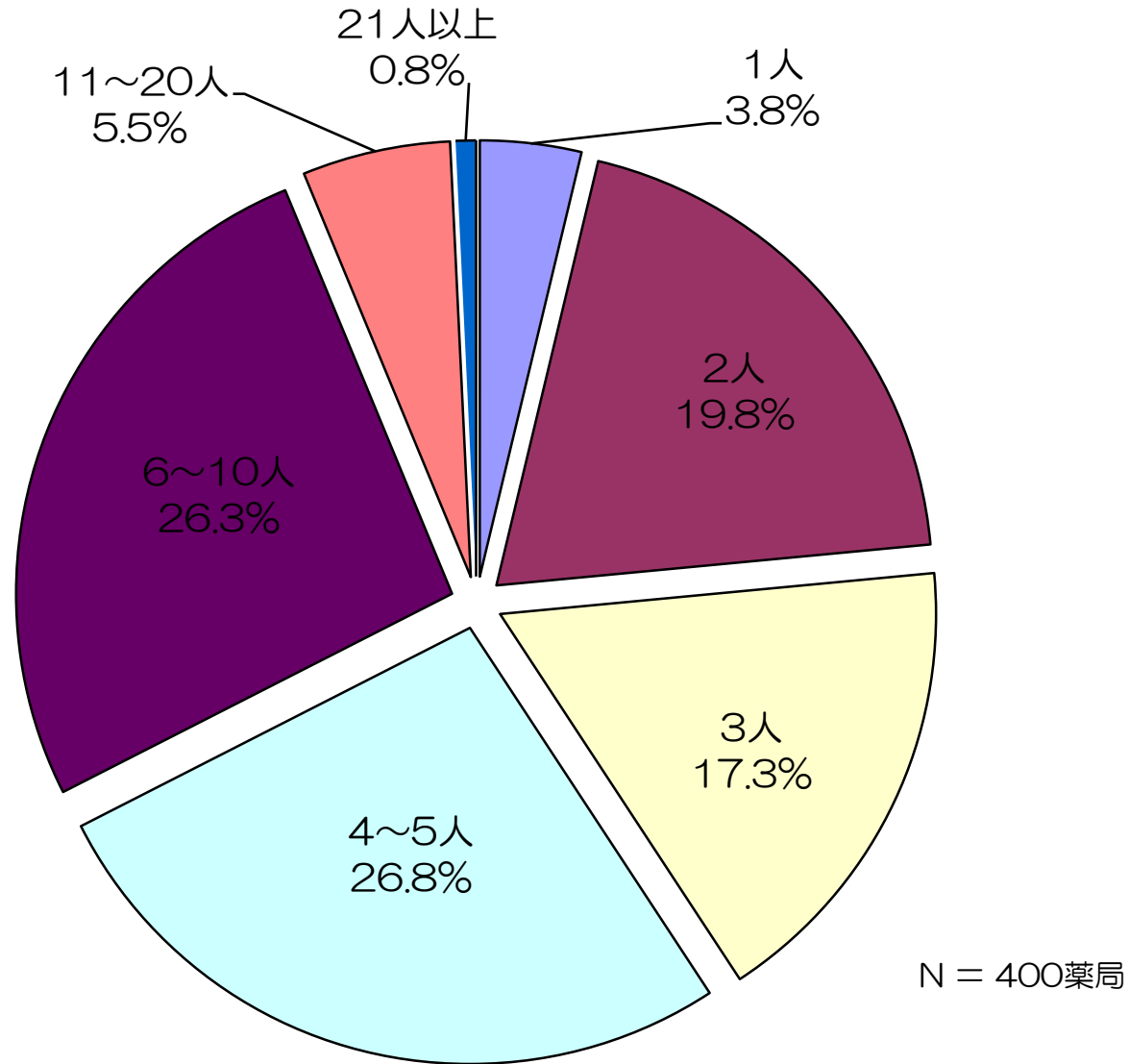
【アンケート調査】

○利用者の日常生活等の状況

- ① 「薬の管理が必要」、「見守りが必要」、「歩行が困難」、「おむつを使用している」の割合が高かった。
- ② 一方、「胃ろう・経管栄養の管理」、「ドレーン・カテーテルの交換・管理が必要」、「かく痰吸引が必要」等、医療的なケアを利用する者の割合は少なく、区分支給限度基準額を超える直接の要因となっていなかった。
- ③ 「薬の管理が必要」、「見守りが必要」、「おむつを使用している」は、7～9割の者より、超過者の方が割合が高かった。

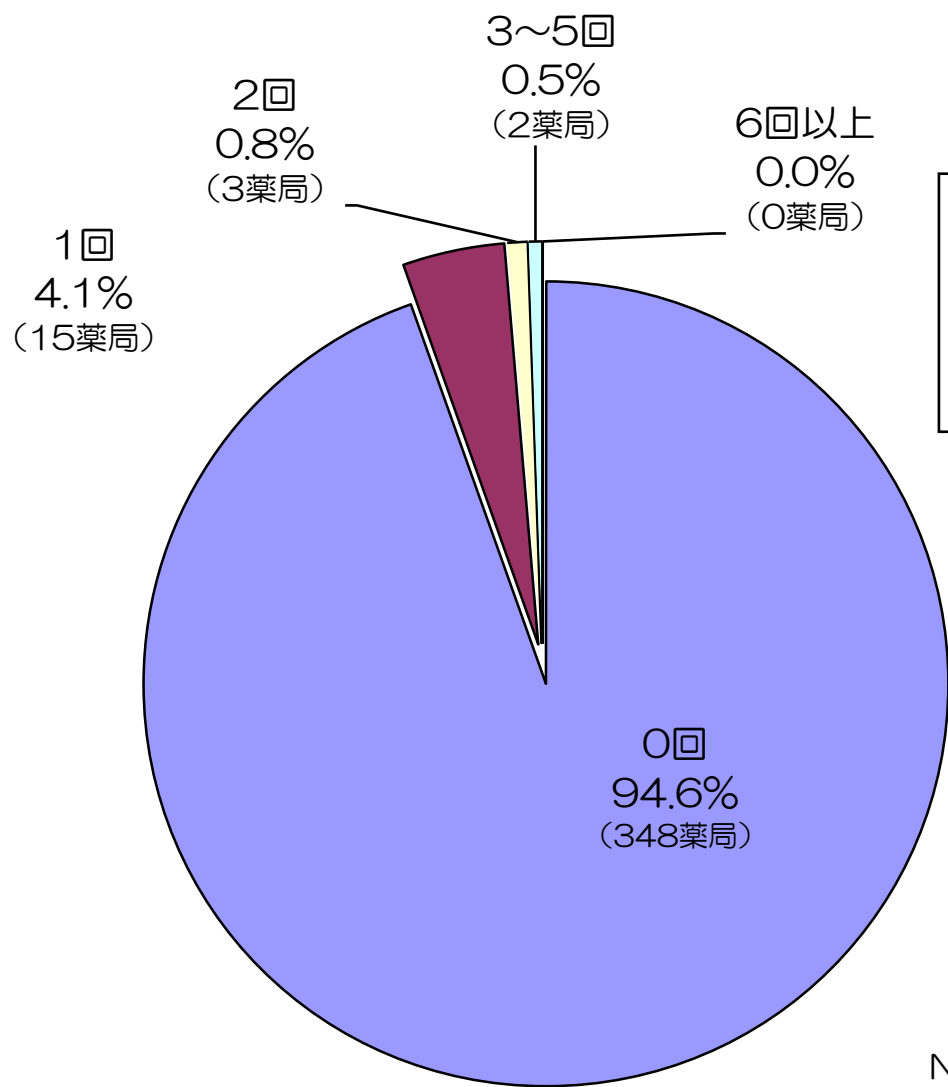


【図1】在宅患者訪問薬剤管理指導の実施薬局における
従事薬剤師数の状況について



1) 「平成21年度在宅医療等に関する実態調査」(平成22年12月、日本薬剤師会)より ※日薬・在宅医療サポート薬局
2) 上記の薬剤師数は、常勤換算値ではなく、常勤/非常勤を含む実人数の合計値(平成22年1月現在の状況)

【図2】 退院時共同指導への参加状況について



9割以上の薬局が
退院時共同指導に
参加できていない

1) 「平成21年度在宅医療等に関する実態調査」(平成22年12月、日本薬剤師会)より ※日薬・在宅医療サポート薬局

薬局への訪問依頼の経緯

図表 2-18 在宅患者訪問薬剤管理指導等を開始した経緯【保険薬局】

	件数	割合
処方医から訪問依頼があった	395件	84.2%
患者本人が急に来局しなくなったため、薬剤師の判断をきっかけに訪問を開始した	0件	0.0%
患者の家族から依頼され、薬剤師の判断をきっかけに訪問を開始した	16件	3.4%
事前に患者宅を自主的に訪問し、薬剤師の判断をきっかけに訪問を開始した	6件	1.3%
その他（施設やグループホームからの依頼、訪問看護ステーションからの依頼 等）	48件	10.2%
無回答	4件	0.9%
合計	469件	100.0%

後期高齢者の服薬における問題と薬剤師の在宅患者訪問
薬剤管理指導ならびに居宅療養管理指導の効果に関する
調査研究 報告書 H20 3 日本薬剤師会

訪問薬剤(居宅療養)管理指導開始に至る4つのパターン

